

## CU東京第12回定期大会開く 365件の相談、1412人組織に！ 新委員長に佐藤義見さん選出！

7月12日（日）ラパスホール 44人参加



CU東京は7月12日、ラパスホールで44人参加で第12回定期大会を開催しました（執行委員22人、来賓3人、代議員13人、特別代議員6人）。大会はコロナ禍の中で感染防止のため縮小し開催しました。

### 重要な組織的発展あった 小倉委員長

委員長はコロナ禍の中での開催、特別な日となった。この一年、CU東京にとり重要な組織的発展が得られた。第二波ともいえるコロナ禍が予測される中、働く者の権利を守っていくため前進が求められ、年内1,500人、3千人確立の大会と挨拶しました。

### 前進を祝いたい、今後とも支援 来賓

【東京地評・白滝副議長】組織数1,405人に前進しての大会祝いたい、労働運動に学ぶ事多い。今、多くの非正規労働者の解雇や統計に漏れているフリーランス・請負労働者の権利が深刻だ。最賃凍結論がだされる中、最賃引上げ、全国一律最賃制度確立へ運動を盛り上げ、雇用改善へ奮闘したい。

【東京土建・唐澤常任中執】働く者の駆け込み寺として奮闘されている事に敬意を表したい。建設分野でも誰一人取り残さない立場で、コロナ禍で仕事が激減、持続化給付金申請が非常に大変。今後も物心両面でCU東京を支援したい。

【日本共産党・あぜ上都議会議員】都知事選を通し立憲も「新自由主義にしがみついた政策ではだめ」と奮闘、共闘の信頼が広がる。労働者、アルバイト打ち切り等の都への相談は3カ月で5千件。都の対策予算はお寒い状況。ご一緒に頑張っていく。

8人が発言 信頼高め、旺盛に相談活動展開

佐藤さん（品川）・CU東京への信頼の高まり実感。労働相談でも雇用危機の広がりを感じ。現在73人まで増勢になった。現在7人の争議取り組んでいる。

中村さん（中野）・IT企業で働いている。コロナ禍、会社組織もリモート就労が増えた、HPでもメディアにバズっていく必要がある。CU全体でレクなど楽しく活動できるよう広げてもらいたい。

小川さん（文京）・わかもの食堂などで若い人の参加を進めた。組織も126人。高齢化すすんでいる。病気見舞金を検討してほしい。

中村さん（こうとう）・コロナで相談30件含め3カ月で53件の相談。リモート団交は大変疲れる。この間10人加入、支部大会までに300人組織を実現する。

鈴木（ユニオンちよだ）・今14件の相談。あのコロナ感染客船会社で24人に退職勧、17人が応じ7人は拒否、うち4人が組合加入、団交中。こうした相談が多数来ている。頑張る。

館（あだち）・造園会社などと団交中が数件。コロナ感染で面談しての交渉は怖いという事業主も。今日、関係会社の6人の加入を持ってきた。

### 新委員長に団結し年内1500人を 高木書記長

限られた時間で6人から発言あった。多彩な相談活動に感謝したい。今日、あだちから6人の加入書届き1412人になった。IT活用探求したい。体制補強された、新委員長の下早期1,500人実現したい。

### 議案、財政を一括採択。スト権の確立を採択。

### 新執行委員長に佐藤義見さん選出

三多摩協議会所属です。東京土建の出身で八王子労連議長です、皆さんと一緒にコロナ禍の中で組織の前進、3,000人目指し頑張っていきたい。ご協力宜しくお願いします。



## 2019年度年間労働労働相談結果について

— 抜粋 —

### 第12回定期大会報告から

#### 相談件数は365件

2019年4月から2020年3月までの労働相談件数は、文京、足立、千代田、渋谷、江戸川、江東、港、品川、練馬、葛飾、中野、三多摩、豊島、団体の14支部で合計365件でした。年間労働相談件数は、一昨年が346件、昨年が389件で、昨年との対比では6.2%減、一昨年との対比では5.5%増となっています。相談件数は、事業所の多い、千代田、江戸川、江東、港ならびにエリアの広い三多摩が年間30件台を数えています。とくに江東は115件で毎年100件を超える相談に応じています。江東は専従者が事務所に不在の場合は専従者の携帯電話に区労連の電話の転送を設定、午後6時以降土・日も体制をとっていることが増加に現れています。全体として、相談体制の拡充が成果を上げ始めていると評価出来ます。件数の支部ごとのに昨年は、文京(12→14)、足立(15→13)、千代田(49→33)、渋谷(12→14)、江戸川(46→39)、江東(113→115)、港(50→38)、品川(8→12)、練馬(18→9)、葛飾(7→10)、三多摩(33→30)、中野(9→19)、豊島(8→9)、団体(8→10)で、文京、渋谷、江東、品川、葛飾、中野、豊島、団体が増えています。各支部とも労働相談体制をさらに拡充・強化することが望まれます。

#### 労働相談者の組合加入率35.3%

相談者の組合加入率は、15年度が36.6%、16年度が34.0%、17年度が36.4%、18年度が42.9%、19年度は35.3%で昨年より下回りました。各支部の相談者の組合加入率で50%を超えるのが、文京、足立、千代田、江戸川、団体の5支部。文京が85.7%、足立が76.9%、千代田が60.6%、江戸川が51.2%、団体が100%です。相談の解決率は、17年度が23.7%、18年度が28.

1%、19年度が23.3%で解決率は昨年より下がっています。相談者の年齢が30代から50代に集中しているのは例年通りです。港は30代の相談者の多いのが特徴です。

#### トップは解雇・雇止め・退職強要

相談内容は、「解雇・雇止め・退職強要」が今年度も第一位、「嫌がらせ・イジメ・セクハラ・パワハラ」が第二位、「労働契約・賃金労働条件」が第三位、第四位が「賃金未払い・残業代未払い」という結果で、「消費税増税」に次ぐ「新型コロナ」の影響による経済情勢の悪化が作用しているものと思われます。

相談経路は、「組合員(紹介含む)」がトップで28.5%、以下「ネット」「全労連ホットライン(労働相談ホットライン)」「民主団体・政党」の順でした。「組合員の紹介」の多いのが特徴です。ビラ・チラシは昨年の4.0%よから4.4%でした。ネット経由は、一昨年が16.5%、昨年が22.9%、今年は「全労連ホットライン」と合わせると26.6%という状況です。

#### 解決手段は団体交渉がダントツ

解決手段は団体交渉がダントツ、解決内容も団交による金銭和解が圧倒的でした。85件の解決のうち職場復帰は6件。労働委員会も含む法廷闘争・労働審判による解決(和解も含む)は4件(解決件数の4.7%)、労働審判・労働委員会・地裁本訴の提訴件数の合計は9件(昨年は12件)です。

新型コロナに関する件数は集約しきれないと思われ22件です。





## 大会へのメッセージ

- ・ 全労連
- ・ 東京自治労連
- ・ 都教組
- ・ 神奈川地域労組協議会
- ・ 年金者組合東京都本部
- ・ 東京社保協
- ・ いの健東京センター
- ・ 東京母親連絡会
- ・ 株式会社きかんし
- ・ (株)日本共同システム
- ・ 鷲見賢一郎弁護士、
- ・ 一瀬正樹前委員長

連帯と激励のメッセージありがとうございました。

### 【大会日誌】

大会は13:30、川村副委員長の開会あいさつ・議長を選出をし開会しました。

#### ・ 大会議長・諸役員を選出

大会議長 高島副委員長・寺川副委員長

資格審査 高橋執行委員 (港)

大会運営 宮本書記次長 (三多摩)

選挙管理 山田執行委員 (文京)

以上を選出、大会の運営をしました。

#### ・ 議案提案

経過報告・会計報告 高木書記長

方針提案・予算提案 平山副委員長

#### ・ 質疑討論

6人 代議員の発言 (1面参照)

#### ・ 採択 拍手で確認

・ スト権確立投票 賛成多数で確立

#### ・ 役員選出

下記の一覧表のとおり新役員が選出されました。

新委員長に佐藤義見さん (三多摩)、新しい副委員長鈴木明彦さん (ちよだ)、新しい執行委員に新木輝代さん (江戸川)、海崎治代さん (渋谷) の二人の女性と、高島章寿さん (あだち)、宮田清志さん (三多摩) を迎えました。三役含め執行委員28人、会計2名を選出しました。

大江副委員長の新役員紹介と閉会挨拶、佐藤新委員長の団結がんばろうで閉会しました。16:30。

## 2020年度 CU東京執行委員

執行委員長	佐藤 義見 (三多摩)
副執行委員長	唐沢一喜 (東京土建)
々	小倉一男 (こうとう)
々	平山和雄 (団体)
々	高島素昭 (練馬)
々	大江拓実 (三多摩)
々	寺川知子 (三多摩)
々	鈴木明彦 (ちよだ)
書記長	高木典男 (団体)
書記次長	川村好正 (こうとう)
々	宮本 一 (三多摩)

執行委員	高橋 孝 (港)
々	松井優希 (こうとう)
々	佐藤盛雄 (品川)
々	新木輝代 (江戸川)
々	岡野健次 (葛飾)
々	柳生秀行 (葛飾)
々	高島章寿 (あだち)
々	山田三平 (文京)
々	作田信義 (豊島)
々	坂西 勝 (練馬)
々	伊藤栄江 (渋谷)
々	海崎治代 (渋谷)
々	菊池恒美 (中野)
々	三宅一也 (三多摩)
々	宮田清志 (三多摩)
々	岡 秀明 (団体)
々	前澤 檀 (団体)
会計監査	江成道宏 (団体)
々	塚本晴彦 (団体)

## 「休業手当もらえない」という人 身近にいませんか

新型コロナで休業、自宅待機広増えています

Q 会社から休めといわれたのに休業手当を払ってもらえない中小企業の労働者を対象にした「休業支援金・給付金」とは？

A 対象となる中小企業は、小売業（飲食含む）で資本金5000万円以下または常時雇用する労働者が50人以下、サービス業は5000万円以下または100人以下などです。正社員だけでなく契約社員やパート、アルバイト、技能実習生なども申請できます。

給付額は、休業前6カ月のうち任意の3カ月の合計賃金を90日で割って算出した「日割り平均賃金」の8割（上限1万1千円）が、休業した日数に応じて支給されます。休業前の勤務が2カ月しかない場合は60で割ります。

申請にあたっては、休業手当を支払っていないことを事業主に「支給要件確認書」に記入してもらうことが必要です。協力が得られない場合、その事情を書けば労働局が事業主に報告を求めます。

休業手当を支払う事業主に助成する雇用調整助成金を使えば、コロナ特例で1日1万5000円を上限に、最大10割給付となりますが、今回の支援金は8割にとどまります。

### 新型コロナウイルス感染症対応 休業支援金・給付金

コールセンター

0120-221-276

月～金 8:30～20:00

土日祝 8:30～17:15

## 最低賃金の引上げ求め 東京労働局前座り込み・宣伝

7月29日 東京労働局前



宮本書記次長が労働局前で訴え！

「2020年度の最低賃金が厚生労働省審議会で据え置き答申がでていますが、とんでもない事だ。コロナ禍というときだからこそ適正に引き上げるべきだ。CU東京はだれでも加入できる組合で、この間の労働相談対応ではコロナ禍の中での相談が増加している。私は主に三多摩で活動していますが、相談者の多くが非正規のパートアルバイトでしかも女性が多い現状にある。

CU東京はこの一年350件を超す相談対応で多くの解決を図ってきている。働く者の駆け込み寺として、その機能を発揮しているが、相談者の多くが最低賃金に張り付いている状況であり、いきなり生活困窮に陥る方、精神的に病んでしまう方の相談が増えている。

今年の春闘では連合のまとめで1.9%賃上げがなされたとのこと、最低賃金の据え置きは許されない。私たちは生活できる最低賃金1500円を訴えてきたが、まだそこまで到達していない現状であり、本日の審議では必ず適正な引き上げ答申をしてほしい。そして全国一律最賃制の実現が必要だ。ともに頑張っていきましょう。」（訴えの概略）

■「アベノマスク」に「GoToキャンペーン」まで驚くべき愚策がつづき、次から次と税金が湯水のごとく使われる。企業のモラルがひどい、電通は過労死で社会的批判を浴びたが、改善の声は聞こえない。今度は税金を食い物に。■第12回定期大会を無事を終えた。新委員長に佐藤義見さん、女性の役員4人を迎えた。半年間のコロナ禍、支部の奮闘は大きい、4.5.6月で90人の新しい仲間を迎えた。